

1. 日 時 平成 2 5 年 6 月 2 1 日 (金) 8 時 5 4 分開会
9 時 5 2 分閉会

2. 場 所 第 2 委員会室

3. 出 席 委 員 野畑直委員長、松元薫久副委員長、竹原恵美委員、
石澤正彰委員、濱崎國治委員、大田重男委員
鳥飼光明委員、中面幸人委員

4. 事務局職員 議事係 寺地英兼

5. 会議に付した事件

・ 所管事務調査及び議会基本条例に基づく活動計画について

6. 議事の経過概要

別紙のとおり

審査の経過概要

◎所管事務調査及び議会基本条例に基づく活動計画について

野畑直委員長

ただいまから産業厚生委員会を開会します。本日の議題は、6月17日の委員会に引き続き所管事務調査及び議会基本条例に基づく活動計画についてを議題といたします。

ここで、休憩に入ります。

(休憩 8:55 ～ 9:32)

野畑直委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。それでは、調査項目について、各委員より御意見をお伺います。

中面幸人委員

私は、交流人口増加対策についてというテーマのもとにですね、今阿久根でも、うみ・まち・にぎわい再生整備事業というのを取り組んでいる状況で、交流人口をふやす政策をというふうな形でですね、今市も取り組んでいる状況でありますので、ひとつ今度の所管調査で、このことについて調査をしてみたいと思いますのでよろしくお願いします。

野畑直委員長

ほかにありませんか。

濱崎國治委員

本市の基幹産業である農林水産業の発展とか、農林水産業を今後充実させていくためには、どうしても6次産業化が必要だということが言われております。そこで、本市の6次産業を推進して産業振興を図るためにもですね、委員会で調査をして、できたら先進地であるところを調査したいというふうに思います。

野畑直委員長

ほかには。

松元薫久委員

子育て支援対策ということで調査を行いたいと思っております。特に発達支援が必要な子供たちに対する手厚い支援をしている自治体があればそういうところへ行って勉強して行きたいと思っております。

野畑直委員長

今3件でましたけれども、ほかにありませんか。

石澤正彰委員

交流人口増加について、先ほど中面委員のほうから御意見がありましたが、その肉付けになると思うんですが、さっきもちょっとお話をしたんですが、釣り堀を含む海洋公園の、海上というんですかね、先ほど中面委員が言われましたけど、私もですね、阿久根駅を改修するだけで交流人口かふえるということは皆さん考えてないというふうに思うんですね、ぜひとも海を活かした産業といいますか、ことを考えていったらどうかなと。離島観光とい

いますか、甌島ありますし、阿久根大島をひっくるめてですね、夕日の鑑賞とか甌島クルーズと、かっこよく言えばですね、あるんですけど、そういったことをやっぱり考えていったらどうかなと思います。

野畑直委員長

わかりました。ほかに。

大田重男委員

昨年から産業厚生委員会として鳥獣被害対策について、武雄市と唐津市をまわって、その結果、阿久根市のほうにも防護柵とかああいうやつを、今まで一反以上でないと補助はできなかったんですけど、産業厚生委員会の皆さんのおかげでことしから五畝以上の防護柵の補助ができるようになったんですよ。でもやっぱりボンタン園なんかの被害はやっぱりあるみたいです。それにはやっぱり鳥獣被害対策、その辺のやつはまだ継続してやっていくべきであろうと。そしてことし7月上旬ですか、食肉加工施設場、そういったものを見てですね、猟友会とか生産者の人とは意見交換、そういったことをお願いしたいと思います。

野畑直委員長

わかりました。鳥獣被害対策ですね。ほかに。

竹原恵美委員

道路・河川整備対策について調査したいと思います。

野畑直委員長

これは、市内の関係のですね。

[竹原恵美委員「市内です」と発言]

はい、わかりました。

竹原恵美委員

地元からの強い要望が上がっていても、なかなか着手されない現状があります。地元の意見を反映させるために調査に行きたいと思います。

野畑直委員長

ほかにありませんか。

[「なし」と発言する者あり]

ないようですので、所管事務調査として、まず1番目に何をするかというふうにしていきたいと思いますけども、今、出た内容についてはですね、交流人口の増加対策について、6次産業化の推進対策について、子育て支援対策について、鳥獣被害対策について、道路・河川の危険個所の整備対策についての5項目が上がりました。この中でまず1番目に何をもっていくかということの順番を決めたいと思います。

濱崎國治委員

さっきでました交流人口推進対策、それから6次産業化というのは、ある面ではだぶるところがあるんですね。これについては一緒にですね、市内の現状調査をして、それに基づいて市外の先進的なところがあれば研修するというですね、そういうことで、二つについては項目は別ですけども、一緒になって調査すればいいのかなという気がします。

野畑直委員長

わかりました。今濱崎委員からですね、1番、2番という中で、交流人口対策と6次産業化の推進対策については似たような考え方でも進められるんじゃないかということですので、まず1番目に交流人口対策と6次産業化推進対策についてでよろしいですか。

[「はい」と発言する者あり]

まず1番目。

[「はい」と発言する者あり]

それでは、残りのですね、子育て支援対策、鳥獣被害対策、道路・河川の危険箇所整備対策について、2番目にどの項目をやるか意見をお願いします。

濱崎國治委員

さっきでた、例えば道路・河川のそういう危険箇所とかそういうスポットを当てるとすれば、台風前にやっぱり調査すべきじゃないかなというのも考えます。特に梅雨どきとか梅雨前とか台風前ですね、それからすれば台風前にそういう調査をしたほうがある面では効果的ではないかなという気もするんです。

野畑直委員長

今濱崎委員の意見についてですけれども、これについては竹原委員のほうからの発言としては、市内をくまなくそういう台風の時だけではなくて、閉会中もそういう調査をしたいというような考え方だったと思いますので、台風前とか期限を区切らずに閉会中は、こういう整備対策については、常に委員会として活動できるようにするという市内の所管事務調査だと思えますけれども。

濱崎國治委員

私が言ったのは、それもなんですけど、まず具体的にすれば台風前にそういうところがあるとすればそういうですね、危険なところなり、あるいは要望の強いところがあるとすれば、そういうのは調査をまずしたほうがいいんじゃないかなと。年中そういうのはあるんでしょうけども、もし、そういうのがあるとすれば、市内ですから調査にはすぐ入れるんじゃないかなと気がしたものですから。

野畑直委員長

わかりました。濱崎委員の考え方については、市内ですので市外に行って調査するというものではないので、これについては閉会中も、6月議会が終わってもすぐ取り組めるようにしていきたいということによろしいですか。

濱崎國治委員

取り組める状況であるということです。

野畑直委員長

了解しました。

濱崎國治委員

しゃいもせないかんという意味じゃなくて、そういうののほうが効果的ではないかなというのを思ったんですが。

野畑直委員長

わかりました。その先ほど順番をどうしても順番を決めたいということで、これについては市内、市外を問わず順番としては、2番目に入れておくということで、考え方でいいんですか。所管事務調査として市内、市外を問わず。

濱崎國治委員

私は、タイミングがあると思うんですよね、ですから、そのところは市内でできる分については日程を組んで、そうして市外に出る場合どうしても相手方の関係もありますので、なかなか日程調整が厳しいと思いますので、その辺を含めてですね、市内でできる分は、できるところからやっていくということでもいいんじゃないですか。

野畑直委員長

休憩に入ります。

(休憩 9 : 4 3 ～ 9 : 4 6)

野畑直委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。まず、調査項目として、交流人口対策、それと6次産業化の推進対策について、そしてまた、道路・河川等危険箇所整備工事対策についてという項目が上がっております。また先ほどの意見の中で、子育て支援対策と鳥獣被害対策についてもありますけども、これについて皆さんの意見を伺います。あとこの二つの項目を入れるのかどうかですね。

濱崎國治委員

入れていいんじゃないですか。

野畑直委員長

それでは、先ほど意見がいっぱい出ましたので、もう1回繰り返します。調査項目として1番目に交流人口増加対策について。2項目目が6次産業化の推進対策について。2項目目、鳥獣被害対策について。4項目目、道路・河川等危険箇所の整備対策について。5項目目が子育て支援対策についての5件であります。以上を本委員会の調査事項とし、閉会中もなお調査することとし、議長に対し閉会中の継続調査の申し出を行うことにしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「なし」と発言する者あり〕

〔「異議なし」と発言する者あり〕

御異議なしと認め、ただいまの事項を本委員会の調査事項とし、議長に対し閉会中の継続調査の申し出を行うことに決しました。

次に議会基本条例に基づく活動計画についてを議題といたします。

休憩に入ります。

(休憩 9 : 4 8 ～ 9 : 5 1)

野畑直委員長

休憩前に引き続き委員会を再開いたします。それでは活動計画について、各委員より御意見ををお願いします。

濱崎國治委員

提案された案によって実施していただきたいと思います。日程等の具体的なものについては、またどっちみち委員長とか事務局のほうで調整していただいて、対外的なものができますのでですね、そのところはおまかせして案ができれば諮ってもらえばいいです。

野畑直委員長

ほかに御意見はありませんか。

〔「なし」と発言する者あり〕

〔「異議なし」と発言する者あり〕

それでは、お諮りいたします。本委員会の活動計画については、別紙計画案にしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「なし」と発言する者あり〕

御異議なしと認め、ただいまの活動計画案を本委員会の年間活動計画とし、活動を行うことに決しました。

次にその他ですが、委員のほうから何かありませんか。

〔「ありません」と発言する者あり〕

〔「なし」と発言する者あり〕

ないようですので、以上で産業厚生委員会を散会いたします。

(散会 9 : 52)

産業厚生委員会委員長 野 畑 直